

● 矢沢 伝統芸能 伝承大会 は中止とします！ ●

矢沢地域振興会では、伝承大会を今年こそは何とか開催をと考えておりましたが、感染者が減少傾向とはいえ、依然として新型コロナウイルスの感染拡大への不安が付きまっています。

更には、開催時期が矢沢振興センターの改修工事とも重なり、特に講堂やトイレの工事があり、不特定多数が集まる行事を安全安心の面から開催することは困難と考え、止む無く中止と決定いたしました。

伝承大会は矢沢地域振興会の目玉事業でもあり、期待されていた多くの皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解を頂きたくお願いいたします。

来年こそは通常の大会開催が可能な、復活の年でありますようお願いしております。



伝承大会での一コマ（若い力が未来へ！）

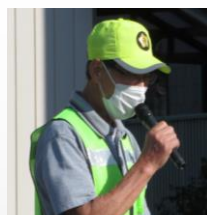
◎ 交通事故撲滅を目指して 街頭啓発運動展開 ◎

交通安全協会矢沢分会（佐藤和見分会長）、矢沢交通安全母の会（高橋純子会長）、老人クラブシルバー部会（齊藤建一会長）は、秋の交通安全運動（9月21日～30日）中の9月24日（金）に、交通事故防止街頭啓発運動を行いました。

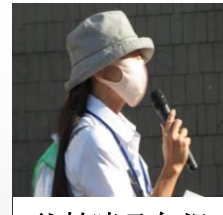
この運動は、地域住民一人ひとりが交通ルールを守り、悲惨な交通事故を無くし、安全で安心な社会の実現を図ることを目的としており、主催者の前記三者のほか、矢沢小学校4年生、矢沢中学校生徒会執行部、交通安全対策協議会、交通指導員、花巻警察署の約120名が参加しました。

この日は青空が広がる汗ばむ中、午後3時から約一時間にわたり、国道4号線花巻東バイパス矢沢交差点付近で、のぼり旗、交通安全事故防止啓発ボード、交通安全横断幕等を掲出して通行車両等に交通事故防止を呼びかけました。

その中で、矢沢の子ども達は地域の皆さんと共に元気に街頭啓発運動を行っていました。



佐藤和見分会長



谷村晴子 矢沢
小学校校長



島山夕子 市民生活
合相談センター所長



矢沢振興センターの改修工事

9月中旬に、矢沢振興センター駐車場の一角に工事事務所が開設されました。

9月24日現在、センターの足場の組み立てを行っており、これから10月にかけて、屋根・雨樋の塗替え、外壁の亀裂補修・塗替えが始まります。

その後、順次屋内の改修工事に入りますので、利用者の皆様にはご協力をお願い致します。



令和3年8月26日から
令和3年12月23日まで

矢沢振興センター改修工事

発注者 花巻市長 上田 東一
監理 花巻市建設部 建築住宅課
施工者 有限会社 鈴木工建
電話 0198-23-0980

● **新型コロナウイルス感染症への対応に伴う施設利用の制限レベル 4から3に変更**

花巻市では、最近の県内外の新型コロナウイルス感染状況から、8月14日から市関連施設の利用制限ガイドラインのレベルを4に位置づけ、施設の利用制限をしておりましたが、この度、9月27日（月）から当面の間レベル3に移行することとしました。矢沢振興センター及び矢沢地区社会体育館の利用制限内容は下記のとおりです。利用にあたっては引き続き三密を避け、マスク着用、手指の消毒等基本的な感染症対策をしっかりと講じるようお願い致します。

レベル3	利用制限内容	
	矢沢振興センター	矢沢地区社会体育館
【県内市内感染拡大期】 ・市内で感染拡大の恐れがある場合 ・県内で感染拡大の恐れがある場合	・対象制限：市民、市内団体 ・開館日：土日祝日を除く ・開館時間：9時～17時（夜間閉館） ・利用人数：人数制限あり（対人距離2m、最低1m） ・利用時間：2時間以内 ・そのほか：飲食、調理不可	・対象制限：市民、市民団体 ・開館日：通常通り ・利用人数：人数制限あり ・開館時間：08時30分～21時 ・利用時間：2時間以内 ・そのほか：飲食一部可（水分補給、弁当のみ可）

※ 矢沢振興センターでは、年内は改修工事のため、部屋によっては利用不能な時期が出る可能性があります。その際は、利用者の皆様にご連絡いたしますので、宜しくお願いいたします。

◎ **矢沢地区グラウンドゴルフ大会は中止とします！**

矢沢地区自治公民館連絡協議会（伊藤昇会長）主催の第33回矢沢地区グラウンドゴルフ大会を10月17日（日）に開催する予定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況や感染リスクを鑑み、中止とさせていただきます。

楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、宜しくお願い致します。

移動図書館車巡回日程(ぎんが号)

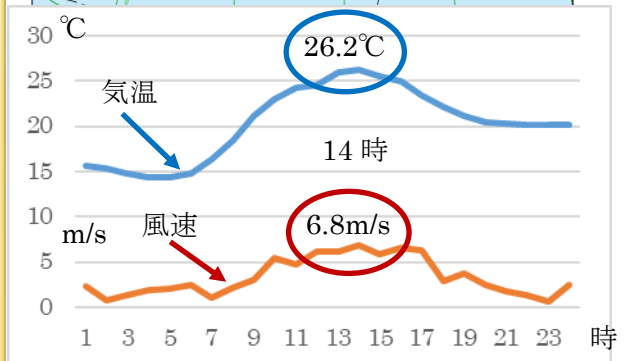
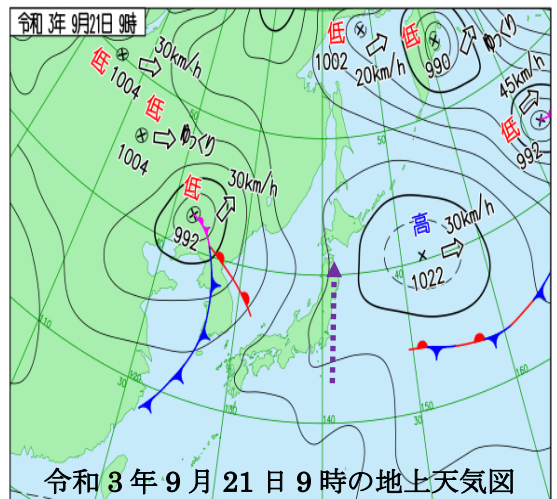
10/6（水）	団地会館	13：30～13：50
10/13（水）	高木観音	09：20～09：50
10/13（水）	振興センター	10：05～10：35
10/13（水）	やさわこども園	10：50～11：20

※あやめ号による幸田公民館と平良木公民館への巡回は10月から中止となります。

【事務局員のつぶやき】（「風の日変化」とは？）

水は高い所から低い所に流れますが、大気も水と同じ性質を持っており高い所から低い所に流れます。高気圧は気圧の高い所、低気圧は気圧の低い所で、地図に例えると等高線と同じようになっています。この高気圧付近にある空気は気圧の低い低気圧に向かって流れ出ます。この空気の移動が風というわけです（実際の風は地球の自転の効果で傾きがあります）。日本の上空には強い偏西風が吹いていますが、これは赤道付近と極地地方の空気の暖まり方の違いから吹くものです。通常、低気圧等の擾乱が近づくと気圧の傾きが大きくなり昼夜を問わず風が強まりますが、高気圧に覆われて気圧差が小さい時には、朝夕は風が弱く、日中は気温の上昇と共に風が出てきます。これを「風の日変化」と呼んでいます。風のピークは最高気温の出る時間帯によって違いが出てきます。

「風の日変化」の事例として、今年の9月21日を取り上げました。この日は右上の図の地上天気図のように北日本は東海上に中心を持つ移動性高気圧に緩やかに覆われ、終日晴れの好天でした。盛岡の日照時間も10.1時間を観測しています。この日の盛岡の気温と風速の日変化を見たのが右下の図です。14時の気温が26.2℃、風速が6.8m/sと時系列で見ると気温が一番高く、風も相対的に強まっていることが分かります。



盛岡の気温と風速の一日の変化（9月21日）